ひろば

第253号
2019. 1. 1
横浜シルバープラザ

新年を迎えて

二〇一九年明けましておめでとうございます。皆様それぞれに良いお正月をお迎えになられたことと思います。本年の三が日は近年になく快晴で富士山がとてもきれいに輝いていました。この一年がさぞ良い年であることをうかがわせました。実は私は今年喪中でこのようなご挨拶をするのにふさわしくないのです。しかし、茶寿の母を亡くしたので、おめでたいのかもしれず、ご挨拶をする次第です。

昨年の言葉は「災」でありました。一昨年は「北」と二年続いてあまり陽気な字ではありませんでした。しかし、確かに地震、豪雨、台風、猛暑と自然災害の脅威にさらされたのは事実であり、被害にあわれた地域の皆様には心よりお見舞いを申し上げ、一日でも早い復興がかなう様祈念する次第です。これら自然災害は今後ますます猛威を振るうとの予測があり、避けることができない現象だけに万全の策が必要だと思われます。しかし、防災意識は人に自助共助の大切さを教えてくれます。相変わらず介護施設の世界での話題は、国は介護保険たるものを何の理念で作ったのかわからんという不満と看・介護士の人材不足に対する不安で一杯です。簡単に言うと、病院に入院しているときは健康保険で沢山の薬が使われ病院の収入になります。

退院して介護施設に来ると多くの施設ではその薬の大半をカットします。その訳は介護保険では薬は出せず、出せば100%介護施設の負担になるからです。施設を維持するためには必要最低限の薬しか使えないのです。これは患者さん側からいえば、飲みたい薬も飲めない、すなわち人権を無視されているということになります。もう一つは、在宅復帰の推進策です。介護施設はベッドの占有率のみで経営が成り立ちます。それに対して在宅復帰させろということは、ベッドを空けろという経営を度外視した政策なのであります。シルバープラザは幸いにして昨年より設けられた超強化型を今のところ維持しています。これは職員の多大なる踏ん張りがあるからこそ実現できているのです。昨年の秋に中国の医師約二十名が施設の見学に来ました。中国も少子、高齢化の時代で介護施設なるものの必要性に迫られているようです。最近の入居者の特徴は、ご家族のrespite（一時的休息）で入られる方が多いということです。すなわち自宅に復帰されるが、ご家族が介護疲れから短期間でも休息をしたいと、利用されているケースが非常に多くなっているのであります。これは在宅復帰に対するひとつの反動なのかもしれません。シルバープラザは皆さんのために何とか頑張っています。周囲の方々のご理解と、多くのボランティアの人たちに支えられています。今後とも皆様のご支援をいただいて頑張りますので、どうか宜しくお願いいたします。

施設長　鮫島寛次

クリスマスパーティー

この日は、いつもの昼食メニューとは違って、きれいな器に色とりどりのお寿司が並んで見た目にも鮮やかに心弾む昼食となりました。そのきれいな盛り付けに、皆さんもパッと笑顔になり心にも花が咲きました。あまりにもきれいなので、残すともったいないと手を付けるのをためらってしまう方もいらっしゃいました。残しても大丈夫なので食べられるだけ食べてと声掛けし、皆さんで美味しいお寿司を頂きました。

日々の生活の中では、外食の機会も少ないため、いつもと違った素敵なひとときを過ごす事ができたのではないでしょうか。料理の準備をして頂いたスタッフの皆さんにありがとうの気持ちでいっぱいです。ご利用者の皆様にとってこのお寿司パーティーの日が一年の中の楽しい思い出になればと思います。

介護福祉士　島　清乃

支援相談室からのご案内

明けましておめでとうございます。本年も皆様に笑顔で過ごして頂けるよう、職員一同「心技一如」の精神でご支援致します。本年も宜しくお願い申し上げます。

《感染症の予防について》

昨年は、早い時期からインフルエンザの流行の兆しがありましたが、大流行には繋がらず安堵しました。ですが、年明けからが感染症の流行期となりますので、油断はできません。職員は引き続きマスクを着用し、感染症を持ち込まないよう努めて参りますので、ご面会の皆様にもマスクの着用と手洗いやうがいの実施をして頂き、感染症予防のご協力をお願い致します。

ご利用者の中には、洗濯をご家族がして下さる方がいます。その場合、ご家族が体調不良でも面会に来なければいけないと頑張られる場合があります。体調等で不安がある時は、無理せずに支援相談室までご相談下さい。

また、可愛いお子さんのご面会は、ご利用者の皆様に元気をくれています。ただし、通われている幼稚園や学校等で感染症が流行している場合は、ご面会を控えて頂きますようお願い致します。また、周辺地域の流行の情報によっては、中学生以下のご面会を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

一月の行事食

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

●2019年元旦　～朝・昼・夕～
お雑煮とおせち料理で新年をお迎えください。

●一月二日　～昼食～
天ぷらをメインとしたお正月メニューをご用意致します。

●一月三日　～昼食～
気分を変えて、洋食メニューをお楽しみ下さい。

●一月五日　～新年会～
新春を祝う甘酒と、ユニットにて練りきりとお汁粉をどうぞ♪

●一月七日　～七草～
朝食に七草粥をご用意致します。

●一月二十七日　～選択食～
昼食にてお好きな方をお選び頂けます□
A　チキンライス
B　パエリア

来月の特別食のお知らせ

～2019年2月の特別食～
冬本番。身も心も温まる特別メニューをご用意致します。
予定日二月二日（土）
☆海老しんじょうの変わり揚げ
★甘鯛の信州蒸し
☆わかめと筍の和え物
★ご飯
★赤だし
★デザート～いちご
どうぞふるってご利用下さい。
（ご予約は一月二十三日までに職員まで）
管理栄養士　田村　ちか子

今月の予定

6日（日）朗読クラブ「AM」
8日（火）ダイアモンドヘッド「PM」
9日（水）民謡クラブ「AM」
10日（木）園芸クラブ「PM」
11日（金）カラオケクラブ「PM」
13日（日）朗読クラブ「AM」
カラオケクラブ「PM」
20日（日）朗読「AM」
22日（火）売店「AM」
24日（木）車椅子ダンス「PM」
25日（日）朗読クラブ「AM」
25日（金）カラオケクラブ「PM」
27日（日）朗読クラブ「PM」

音楽教室　「AM」
2階ユニット・1階ぬくもりユニット
11日・18日・25日
3階ユニット・1階ふれあいユニット
8日・15日・22日・29日

※都合により変更となる場合がありますので御了承下さい

編集後記

あけましておめでとうございます。あっという間に年を明けてしまい、平成の終わりも近づいてまいりました。

皆様が期待されているような楽しく元気が出る記事を書かせていけるよう職員ともども精一杯頑張らせて頂きますので今年もどうぞよろしくお願い致します。

介護福祉士　芹沢　賢樹